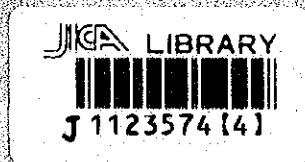
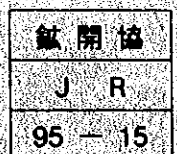
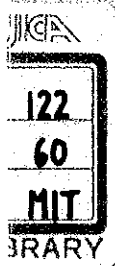


タイ生産性向上プロジェクト 計画打合せ調査団報告書

1995年7月



国際協力事業団



タイ生産性向上プロジェクト 計画打合せ調査団報告書

1995年7月

国際協力事業団



1123574[4]

目 次

1. 調査団派遣の経緯	1
2. 調査団派遣の目的と主な調査事項	1
3. 調査団の構成	1
4. 調査日程	2
5. 調査結果	3
6. 調査団所感	6
7. 主要面談者	7
資料	
① 協議議事録（ミニッツ）	11
② タイ経営開発生産性センター概要（TMDPC）	22

1. 調査団派遣の経緯

タイ政府は1962年、ILO(国際労働機関)と協力し「タイ経営開発生産性センター(TMDPC)」を工業省工業振興局の下に設立し、生産性および経営開発の推進を行ってきた。しかしながら、近年、厳しくなる近隣諸国との競争、多様化する産業界に対応するにはTMDPCの設備及び人材では充分対応出来ない状況になっている。タイ政府はTMDPCの機能を強化し、タイ国全土に生産性運動を普及することを計画し、その実現の為、「生産性向上」の指導員の育成にかかわる技術協力を日本側に要請した。この要請を受けてわが国政府は、国際協力事業団(JICA)を通じて1993年3月に事前調査団を派遣し、要請の背景、計画の妥当性、協力の規模等を調査し、その後さらに協力内容の詳細を詰めるための長期調査員の派遣を経て、1994年2月に実施協議調査団を派遣して討議議事録(R/D)の署名を行った。本プロジェクトは、同討議議事録に基づき、1994年2月18日から5年間にわたる技術協力計画が開始され、1994年11月末現在、5名の長期専門家が派遣され技術協力中である。

2. 調査団派遣の目的と主な調査事項

本調査はプロジェクト開始後、約9ヵ月が経過し、専門家が派遣され約6ヵ月経過した現時点において、プロジェクトの進捗状況の確認及び今後のプロジェクト運営に関してタイ側関係者と協議した。

(1) 暫定実施計画(TSI)の進捗状況

1. 日本側：活動計画、専門家派遣、研修員の受入、機材供与
2. タイ側：建物、設備の整備状況、組織・C/Pの配置、ローカルコスト負担

(2) その他プロジェクト運営上の問題点

3. 調査団の構成

氏名	担当	所属
江崎 弘造	団長・総括	国際協力事業団・専門技術嘱託
岩切 俊一	技術協力計画	通商産業省・通商政策局技術協力課
井上 甫	技術移転計画	創価大学経営学部教授(技術諮問委員会委員)
大淵 統	機材供与計画	財団法人 社会経済生産性本部 海外技術協力部課長
石井 徹弥	プロジェクト運営管理	国際協力事業団 鉱工業開発協力部 鉱工業開発協力課

4. 調査日程

日順	月/日	行 程	調 査 内 容
1	11/23 (水)	成田ーバンコク	移動
2	11/24 (木)		JICAタイ事務所打ち合わせ、日本大使館、DTEC表敬
3	11/25 (金)		専門家と打ち合わせ
4	11/26 (土)		専門家と打ち合わせ
5	11/27 (日)		
6	11/28 (月)		TMDPC (タイ経営開発センター)、DIP (工業振興局) と協議
7	11/29 (火)		TMDPC、DIPと協議
8	11/30 (水)		TMDPC、DIPと協議、M/D作成
9	12/1 (木)		合同委員会、M/D署名、JICAタイ事務所報告
10	12/2 (金)	バンコクー成田	移動

5. 調査結果

調査項目	現状及び問題点	調査結果
<p>I. 暫定実施計画の進捗状況と年度計画</p> <p>1. 日本側</p> <p>1) 専門家派遣</p> <p>a. 長期</p> <p>b. 短期</p> <p>2) 研修員の受入れ</p> <p>3) 機材供与</p>	<p>1994年度派遣実績</p> <p>1. リーダー (中溝 実) 1994/ 6/30-1996/ 6/29</p> <p>2. 調整員 (佐々木福旺) 1994/ 5/25-1994/ 9/30 ※病気により任期を短縮し早期帰国</p> <p>3. 調整員 (斎藤 正史) 1994/11/19-1996/11/18</p> <p>4. 生産性コンサルティング (鈴木 甫) 1994/ 5/25-1996/ 5/24</p> <p>5. 人材育成・労使関係 (永田 義人) 1994/ 5/30-1996/ 5/29</p> <p>6. 生産性普及促進及び調査 (小崎 俊彦) 1994/ 6/15-1996/ 6/14</p> <p>1994年度予定</p> <p>1. 機材据付</p> <p>2. 1995年1月に予定されるトップセミナーに3名(1ヵ月)を派遣する予定。</p> <p>3. 生産性向上コンサルティング 1995年1月から1ヵ月半の予定で派遣する予定。</p> <p>1994年度は1995年3月から6名を2ヵ月間の予定で受け入れる予定だが、候補者が選定されていない。</p> <p>1994年度供与予定機材 1)AV機器、2)AV教材、3)車両等を供与予定。現地到着は1995年3月頃になる予定。</p>	<p>長期派遣専門家の派遣実績をミニッツに記載した。</p> <p>供与機材のプロジェクトサイト到着時期を考慮し、機材据付専門家は今年度は派遣しない旨、説明した。 トップセミナーに4名派遣する、生産性向上コンサルティング専門家のA1フォームは調査団出張中に到着した。</p> <p>候補者の選定状況を確認し、選定が困難であれば、受入数を減少するか中止する旨、伝えた。</p> <p>現在、購送手続き中であり、3月頃に到着する旨説明した。 搬入先はTMDPCの現在の事務所であることを確認した。</p>

調査項目	現状及び問題点	調査結果
<p>2. タイ側</p> <p>1) 建物施設等プロジェクト基盤整備状況</p> <p>2) 機材措置及び維持管理状況</p> <p>3) 組織、カウンターパート及びスタッフの配置</p> <p>4) ローカルコスト負担</p>	<p>新ビルに移転予定だが、移転先、移転時期が不明である。</p> <p>今年度、機材供与は行っていない。パソコン等を携行機材として送付した。</p> <p>今後はR/Dに記載されたNational Productivity CentreはTPIとなる予定。TPIの組織、人員配置状況は不明。C/Pの配置状況は不明。</p>	<p>移転予定先住所を確認し、建築スケジュールを聴取したが、TPIの事務所がどこに設置されるのかわからないが、現在の事務所を少なくとも1995年11月まで使用する予定である。</p> <p>タイ側提供機材について確認したところ、机、椅子、電話等がタイ側によって提供されている。OHPやスクリーンもタイ側と専門家が執務している場所には用意されている。</p> <p>TPIは理事長だけ任命されているが、登記もされておらず、理事、所長、所員は決まっていない。NPCは現在もTMDPCであり、プロジェクトマネージャーはTMDPCのダイレクターであることを口頭で確認した。現在は10名が包括的にC/Pとして配置されているが、彼らがTPIに移籍するかどうかは不明。TPIが正式に発足した際にはタイ側よりJICAタイ事務所と連絡するよう、ミニッツに記載した。現在の10名のC/Pの多くは、TMDPCのProductivity Promotion部所属である。</p> <p>工業省次官より、TPI発足後はTMDPCは解散する見込みである、との説明があった。TPIの1995年度予算は4,870万バーツ（約1億9千万円）である。TPIが設立されるまでは、本プロジェクトに関わる費用はDIPが負担している。</p>

調査項目	現状及び問題点	調査結果
II. 技術協力計画の進捗状況と年度計画 1) 生産性コンサルティング技術 2) 人材育成・労使関係 3) 普及促進および調査	技術協力計画を策定中である。	専門家により5年間の技術移転計画が作成され、TMDPCおよびDIPも了解しているが、TPIが発足した際には再度検討されることになっている。
III. プロジェクト運営上の問題点 1. 技術協力計画の策定 2. 1995年1月開催予定のトップセミナー	協力期間中の活動計画が作成されていなかったが、調査団出発直前に専門家より活動計画が提出された。 TPIのタイ産業界に対するプロモーションを目的としてセミナーを開催する予定である。	3人の技術専門家-1)人材育成と労使関係、2)生産性普及と測定、3)コンサルティング技術と各専門家は実際にどのような活動をするのかは明確に示されていない。帰国報告会でも活動計画について議論し、1月末のリーダー会議で明確にするよう依頼することにした。 生産性向上に関わる技術移転に協力してもらえ、企業発掘、産業界(労・使)、生産性に対する理解の促進等を目標としてセミナーを開催する。
IV. その他 1. 合同委員会 2. バンコクにおける機材の通関状況	携行機材の通関に時間がかかっている、と専門家より連絡があった。	第1回合同委員会を開催し、上記の内容をまとめたM/Dに署名した。合同委員会の議長であり、R/Dの署名者である次官に会見を求め、C/Pの配置、TPIの組織等について協議し、C/Pの配置等について依頼した。 DTECに対して、現状を説明し、改善を求めた。

6. 調査団所感

1. タイ側新実施機関（T P I）が未だ確立されていない為、プロジェクトサイトでは、タイ側の従前の実施機関（TMD P C）、専門家チームともプロジェクトの遂行に関し、とまどいの色が濃く、手探り状態のように見受けられていた。日本側調整員が実質的に数ヵ月不在だったことも影響あるだろう。
2. 現在、タイ側はT P Iの設立に努力を集中し、専門家チームは産業の実態把握と活動が本格化した時に備えての計画作りと諸準備に精力を注いでいるようである。
3. T P Iが設立され、協力事業が本格化し始めた時に相互の間で『ボタンの掛けちがい』が生じないことを期待したい。いずれにしても、今後1年間で最初の正念場となるように思える。その間に関係者間の十分なコミュニケーションを期待したい。

7. 主要面談者

日本側

JICA タイ事務所
 浅野 寿夫
 染井 耕一
 専門家
 中溝 実
 斎藤 正史
 鈴木 甫
 永田 義人
 小崎 俊彦
 大使館
 前田 充浩

次長
 所員

チーフアドバイザー
 調整員
 生産性コンサルティング技術
 人材育成と労使関係
 生産性普及促進と測定

二等書記官

タイ側

工業省 MOI (Ministry of Industry)

Mr. Sivavong Changkasiri
 Mr. Manu Leopairote

Permanent Secretary
 Director-General, Department of Industrial Promotion
 (DIP)

Mr. Padetpai Meekun-iam
 Mr. Satit Sirirangkamanont

Deputy Director-General, DIP
 Director, Thailand Management Development and
 Productivity Center (TMDPC)

Mrs. Uraivan Chandrayu
 Miss. Yujira Thongves
 Mr. Wichai Intiang
 Mrs. Pornchan Shantavasinkul
 Miss. Pakprink Kasempantai
 Miss. Rattanaporn Lairat

Chief, Foreign Relations Sub-Division, DIP
 Chief, Consulting Services Sub-Division, TMDPC
 Chief, Business Management Sub-Division, TMDPC
 Productivity Promotion Sub-Division, TMDPC
 Productivity Promotion Sub-Division, TMDPC
 Thailand's Association for Productivity Promotion

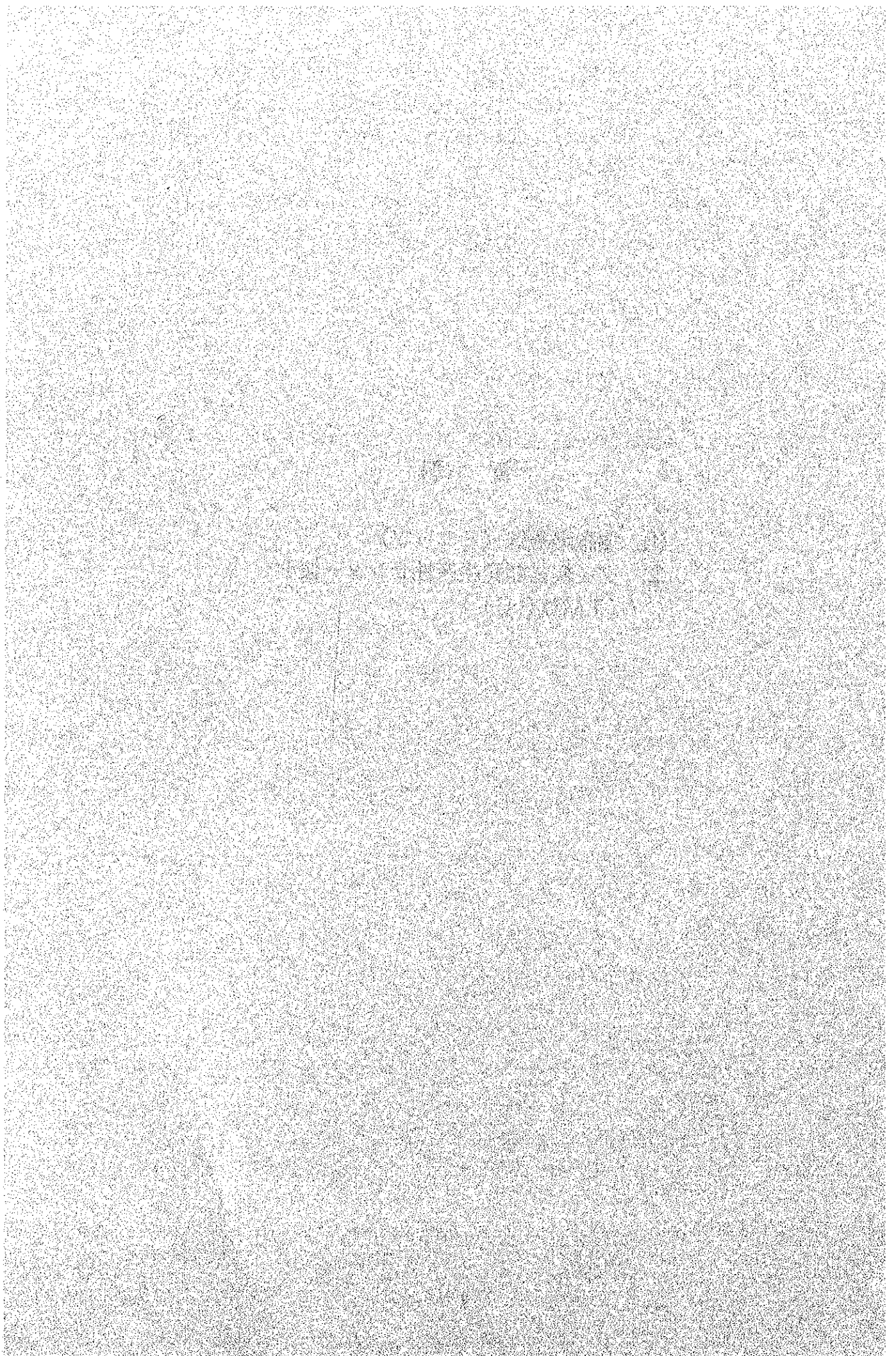
DTEC (Department of Technical and Economic Cooperation)

Mr. Nipon Sirivat
 Mr. Wichai Choowisetsuk
 Mrs. Ratana Chantanakorn

Chief, Japan Sub-Division
 Programme Officer, Japan Sub-Division
 Programme Officer, Japan Sub-Division

資 料

- ① 協議議事録（ミニッツ）
- ② タイ経営開発生産性センター概要
（TMDPC）



① 協議議事録 (ミニッツ)

MINUTES OF THE DISCUSSIONS
BETWEEN THE JAPANESE CONSULTATION TEAM
AND THE AUTHORITIES CONCERNED OF THE GOVERNMENT
OF THE KINGDOM OF THAILAND
ON THE JAPANESE TECHNICAL COOPERATION FOR
THE PRODUCTIVITY DEVELOPMENT PROJECT

The Japanese Consultation Team (hereinafter referred to as "the Team") organized by the Japan International Cooperation Agency (hereinafter referred to as "JICA") and headed by Mr. Kozo Esaki, Special Technical Adviser, JICA, visited the Kingdom of Thailand for the purpose of reviewing the activities of the project on Productivity Development (hereinafter referred to as "the Project") and formulating further operational plans for the Project.

During its stay in the Kingdom of Thailand, the Team had a series of discussions and exchanged views with the Thai authorities concerned over the matters for the successful implementation of the Project.

As a result of the discussions, both sides agreed upon the matters referred to in the document attached hereto.

Bangkok, 1 December 1994



Mr. Kozo Esaki
Leader,
Consultation Team,
Japan International Cooperation Agency,
Japan



Mr. Sivavong Changkasiri
Permanent Secretary,
Ministry of Industry,
The Kingdom of Thailand

THE ATTACHED DOCUMENT

This document first provides an overview of the progress to date (February 1994 to November 1994) toward achieving the Project's objectives. Then the Annual Work Plan and Tentative Schedule of Implementation are presented, indicating the planned activities and the schedules.

I. Review of the Activities up to November 1994

I-1. Activities by Japanese side

(1) Dispatch of the Japanese experts

The following Japanese experts have been dispatched by the JICA :

Name of Experts	Designation	Assigned Term
Dr. Minoru Nakamizo	Chief Adviser	30 June 1994 - 29 June 1996
Mr. Fukuo Sasaki	Project Coordinator	25 May 1994 - 30 Sep. 1994
Mr. Masafumi Saito	Project Coordinator	19 Nov. 1994 - 18 Nov. 1996
Mr. Hajime Suzuki	Consulting Skills for Productivity Development	25 May 1994 - 24 May 1996
Mr. Yoshito Nagata	Human Resources Development and Labor-Management Relations	30 May 1994 - 29 May 1996
Mr. Toshihiko Kosaki	Promotion and Survey	15 June 1994 - 14 June 1996

Since they have taken up their duties, the experts have done preparatory work and discussions with the implementing agency including visits to some companies and institutions.

(2) Training of counterpart personnel in Japan

Two senior personnel (Deputy Director-General of the DIP, and Director of the TMDPC) were invited to Japan for two weeks in March 1994, with a view to preparing for the smooth implementation of the Project.

I-2. Activities by Thai side

(1) Implementing agency of the Project

The Thai side explained that the National Productivity Center (NPC) is in the process of official establishment under the name of "Thailand Productivity Institute (TPI)". After the establishment, the TPI will be the implementing agency of the Project replacing the Thailand Management Development and Productivity Center (TMDPC).

The Team asked that the Thai side should inform the JICA Thailand office when the TPI is

n

SL

formally established and being the implementing agency of the Project.

(2) Assignment of personnel for the Project

The Thai side has assigned personnel for the Project as shown in ANNEX -1, which will be valid until the official establishment of the TPI.

(3) Procurement of machinery and equipment

The machinery and equipment for the Project provided by the Thai side are shown in ANNEX -2.

II. Annual Work Plan (December 1994 to September 1995)

Both sides jointly formulated the Annual Work Plan as shown in ANNEX -3.

2-1. Japanese side

(1) Dispatch of short-term experts

Four (4) short-term experts will be dispatched for the Top Seminar which is scheduled in January 1995. In addition, a short-term expert in the field of consulting skills for productivity development will be dispatched to the Project in January 1995. Three(3) short-term experts concerning installation and operational guidance on equipment will be dispatched according to the Annual Work Plan.

(2) Provision of machinery and equipment

The machinery and equipment which is equivalent to the list attached as Appendix 1 of the Minutes of Discussions signed on 18 February 1994 will be provided by the Japanese side. The following machinery and equipment are tentatively scheduled to arrive at the port of Bangkok in March 1995.

Equipment for production and editing A/V aids;
Equipment for production of training materials;
Office equipment for project site;
Vehicle;
Teaching materials and tools; and
Equipment for mobile training and consulting teams

(3) Training of counterpart personnel in Japan

In the Japanese fiscal year 1994, six counterpart personnel are supposed to be trained in Japan. The A-2 and A-3 forms shall be forwarded to the Japanese authorities concerned as soon as possible.

2-2. Thai side

(1) Allocation of manpower

The Thai side explained the allocation plan of manpower for the TPI as shown in ANNEX -4.

(2) Allocation of operational budget

The Thai side explained the allocation plan of the operational budget for the TPI as shown in ANNEX -5. Necessary costs will be covered by the Department of Industrial Promotion (DIP), prior to the official establishment of the TPI.

(3) Site for the Project (space and facilities)

The Thai side explained that, at present, the site for the Project is as stipulated in ANNEX I MASTER PLAN of the Record of Discussions signed on 18 February 1994. However, the Thai side is planning to locate the new office of the TPI in some commercial buildings.

III. Tentative Schedule of Implementation for the Project

According to the progress to date and the present status of the Project, both sides agreed to rearrange the Tentative Schedule of Implementation for the Project formulated on 18 February 1994 as shown in ANNEX -6.

IV. Technical Cooperation Program

The Team was informed of the tentative five-year technical cooperation program prepared by the Japanese experts. The program was discussed and agreed by the Japanese experts and the implementing agency. However, it will be further discussed with the TPI.

V. Other issues

(1) The first Joint Coordinating Committee was held, and the matters referred to above had been agreed upon.

(2) The list of participants in the meetings are shown in ANNEX-7.

N

SC

ANNEX-1 ASSIGNMENT OF PERSONNEL FOR THE PROJECT

1. Mrs. Manussawee Dhadasih
2. Mr. Pracha Klinklao
3. Mrs. Sutatip Boonyawat
4. Mrs. Pornchan Shantavasinkul
5. Mr. Teerachai Rojanapisuth
6. Mr. Chalernsak Wisessene
7. Mr. Anan Imsomboon
8. Mr. Surasit Tatiyapantaruk
9. Miss Pakprink Kasempantai
10. Miss Rattanaporn Lairat

11. Miss Boontrik Tantasakul
12. Miss Chotika Cheevasutho



ANNEX -2 MACHINERY AND EQUIPMENT FOR THE PROJECT PROVIDED BY THE THAI
SIDE

1. Computers and accessories	6 sets
2. Printer	4 sets
3. Desks and chairs	26 sets
4. Facsimile	1 set
5. Telephones	13 sets.
6. Photocopying machine	2 sets
7. Television	1 set
8. Video player	1 set
9. Overhead projector	1 set
10. Screen	1 set
11. Slide projector	1 set
12. Table for meeting room	1 set

Handwritten mark

Handwritten signature

ANNEX -3 ANNUAL WORK PLAN FOR THAI F. Y. 1995 (Formulated on December 1994)

Calendar Year	1994		1995							
Month	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9
Term of the project (5 years)										
Thai side										
I. Staff assignment										
II. Allocation of operational costs										
III. Operation & management of the TPI										
IV. Submission of application forms										
(1) A1 forms for experts		—								
(2) A2, 3 forms for Counterpart training	—									
Japanese side										
I. Dispatch of Experts										
1) Long-Term Experts										
1. Chief Adviser										
2. Project Coordinator										
3. Consulting Skills										
4. HRD&LMR										
5. Promotion & Survey										
2) Short-term Experts										
1-4. Top Seminar		—								
5. Consultation Skills		—								
6-8. Installation and operation of equipment and machinery							—			
II. Training of Counterpart Personnel in Japan				—						—
III. Provision of Machinery and Equipment				—						

Japanese Fiscal Year starts in April and ends in March, therefore activities mentioned above after April 1995 are subject to government budgetary appropriation.

Handwritten signature

Handwritten signature

ANNEX-4 ALLOCATION PLAN OF MANPOWER FOR THE TPI

Director	1
Administrative staff	13
Technical staff	23
(Consultants, Trainers)	
Promotion Staff	13
Total	50

ANNEX-5 ALLOCATION OF OPERATIONAL BUDGET FOR THE TPI (Thai F. Y. 1995)

	(Million Baht)
Staff charges	14.9
Operating expenses	21.3
Machinery & equipment	7.8
Utilities	0.6
Other expenses	4.1
Total	48.7

Handwritten mark

Handwritten signature

ANNEX -7 THE LIST OF PARTICIPANTS IN THE MEETINGS

1. Japanese side

(1) Consultation Team

Mr. Kozo Esaki	(Leader) Special Technical Adviser, Japan International Cooperation Agency
Mr. Shun-ichi Iwakiri	(Planning of technical cooperation) Technical Cooperation Division, International Trade Policy Bureau, Ministry of International Trade and Industry
Professor Hajime Inoue	(Planning of technology transfer) Professor, Soka University
Mr. Matomu Obuchi	(Provision of equipment and machinery) Project manager, Japan Productivity Center for Socio-Economic Development
Mr. Tetsuya Ishii	(Project management) Mining and Industrial Development Cooperation Department, JICA

(2) JICA Thailand Office

Mr. Koichi Somei	Assistant Resident Representative
------------------	-----------------------------------

2. Japanese Experts to the Project

Dr. Minoru Nakamizo	Chief Adviser
Mr. Masafumi Saito	Coordinator
Mr. Hajime Suzuki	Consulting Skills for Productivity Development
Mr. Yoshito Nagata	HRD&LMR
Mr. Toshihiko Kosaki	Promotion and Survey

3. Thai side

(1) MOI (Ministry of Industry)

Mr. Sivavong Changkasiri	Permanent Secretary
Mr. Manu Leopairote	Director-General, Department of Industrial Promotion (DIP)
Mr. Padetpai Meekun-iam	Deputy Director-General, DIP
Mr. Satit Sirirangkamanont	Director, Thailand Management Development and Productivity Center (TMDPC)
Mrs. Uraiwan Chandrayu	Chief, Foreign Relations Sub-Division, DIP
Miss Yujira Thongves	Chief, Consulting Services Sub-Division, TMDPC
Mr. Wichai Intiang	Chief, Business Management Sub-Division, TMDPC
Mrs. Pornchan Shantavasinkul	Productivity Promotion Sub-Division, TMDPC

AC

sc

Miss Pakprink Kasempantai Productivity Promotion Sub-Division, TMDPC
Miss Rattanaporn Lairat Thailand's Association for Productivity Promotion

(2) DTEC (Department of Technical and Economic Cooperation)

Mr. Nipon Sirivat Chief, Japan Sub-Division
Mr. Wichai Choowisetsuk Programme Officer, Japan Sub-Division
Mrs Ratana Chantanakorn Programme Officer, Japan Sub-Division

Handwritten signature

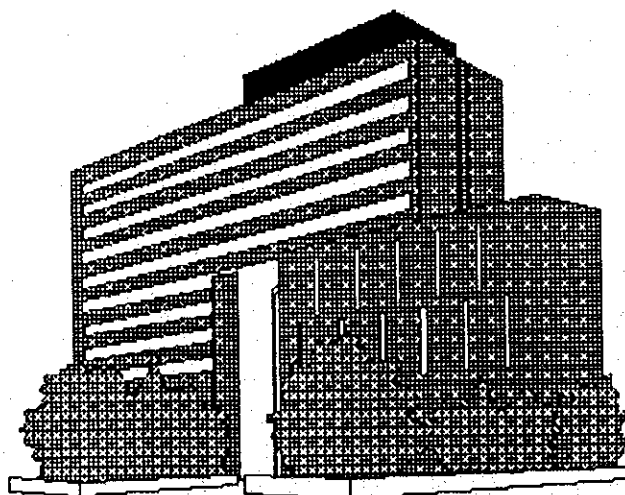
Handwritten signature

② タイ経営開発生産性センター概要 (TMDPC)



**Thailand Management Development
and Productivity Centre**

**Department of Industrial Promotion
Ministry of Industry**



1193 Boonpong Tower 18th Floor, Phaholyothin Road, Bangkok 10400

Tel: 2781685-8, 2781692-3 Fax: 2714968

DEPARTMENT OF INDUSTRIAL PROMOTION

FUNCTIONS AND OBJECTIVES

The Department of Industrial Promotion ' s mandates are :

- (1) To develop, promote and support the existing manufacturing business to attain greater production efficiency and growth.**
- (2) To promote the establishment of new manufacturing business particularly in the regional areas by providing technical assistance, testing, technical information and other consultancy services to entrepreneurs interested in setting up a business.**
- (3) To provide training and consultancy in management, marketing, productivity, quality testing and production technology for all industries.**
- (4) To provide financial assistance for cottage and handicraft industries including other support to enhance the industrial development of Thailand.**

The Department of Industrial Promotion is divided into nine Bangkok-based divisions, five regional industrial promotion centers and six new regional industrial promotion sub-centers as follows:-

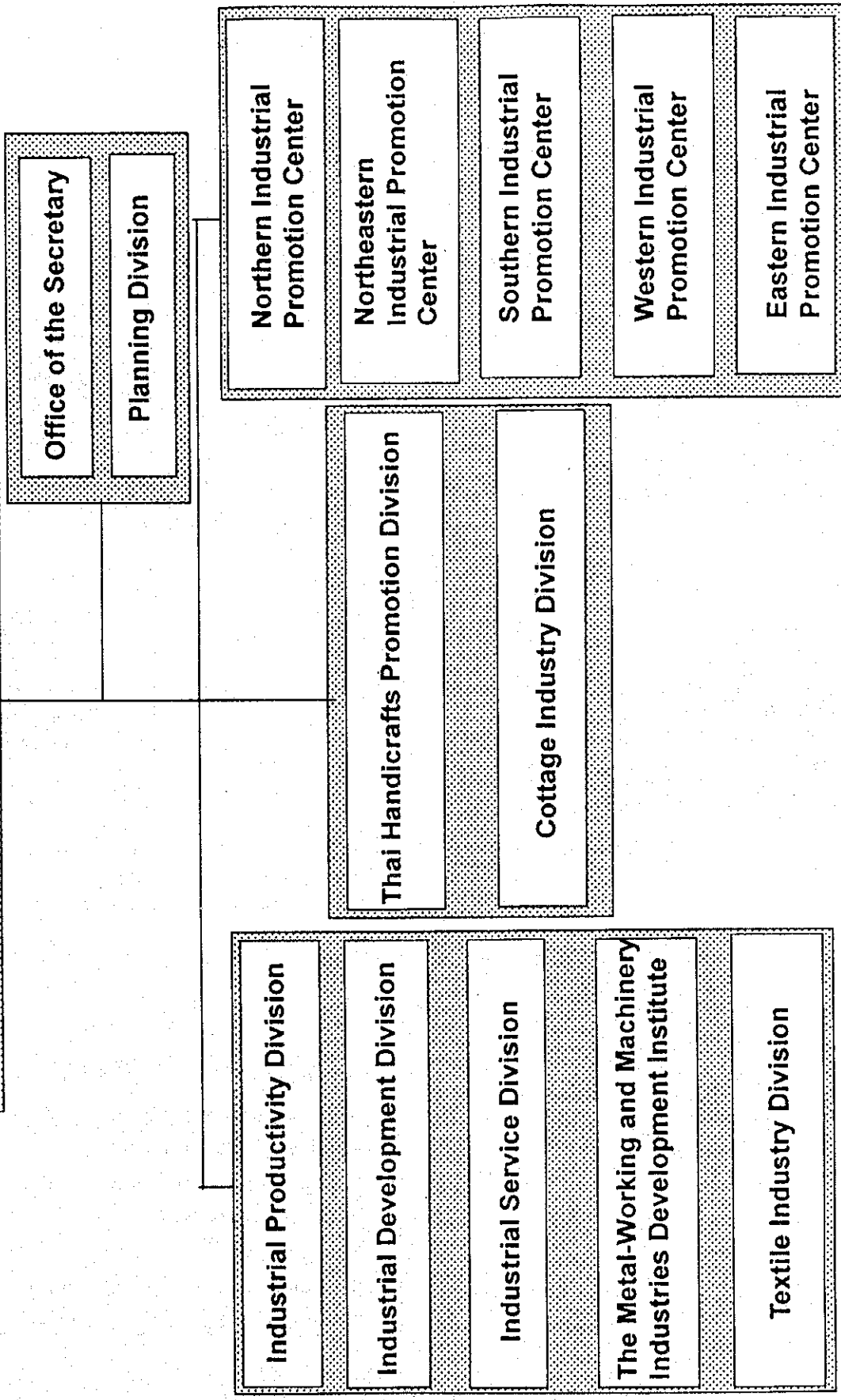
- 1. Office of the Secretary**
- 2. Planning Division**
- 3. Industrial Productivity Division**

4. Industrial Development Division
5. Industrial Service Division
6. The Metal-Working and Machinery Industries Development Institute
7. Textile Industry Division
8. Thai Handicrafts Promotion Division
9. Cottage Industry Division
10. Northern Industrial Promotion Center, Chiangmai
11. North-Eastern Industrial Promotion Center, Khonkaen
12. Southern Industrial Promotion Center, Songkhla
13. Western Industrial Promotion Center, Supanburi
14. Eastern Industrial Promotion Center, Cholburi
15. Newly Established Sub-Centers :

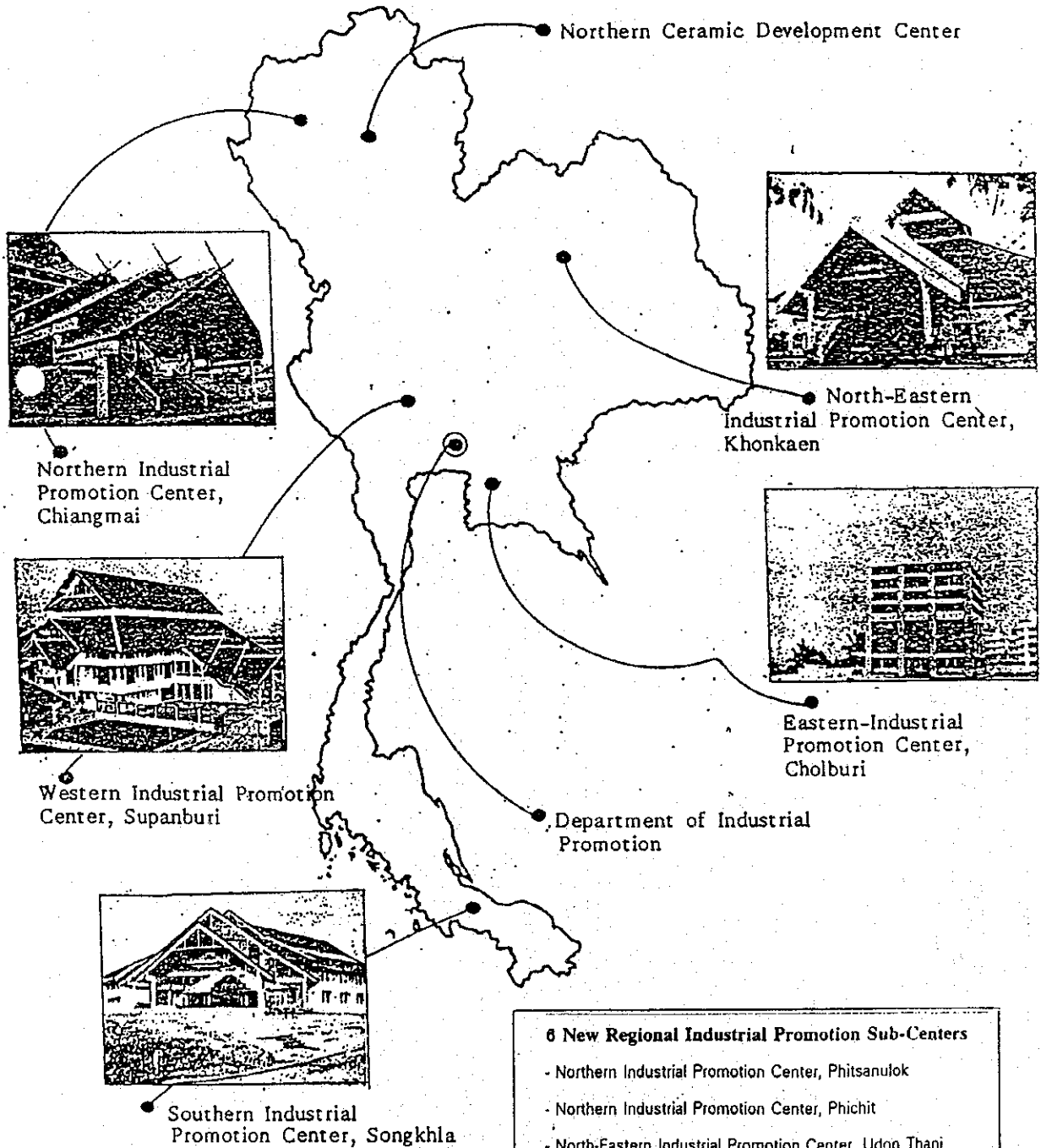
Under the supervision of the main three Industrial Promotion Centers

- 15.1 Northern Industrial Promotion Center, Phitsanulok
- 15.2 Northern Industrial Promotion Center, Phichit
- 15.3 North-Eastern Industrial Promotion Center, Udon Thani
- 15.4 North-Eastern Industrial Promotion Center,
Nakhon Ratchasima
- 15.5 North-Eastern Industrial Promotion Center, Buriram
- 15.6 Southern Industrial Promotion Center, Surat Thani

Department of Industrial Promotion



Regional Industrial Promotion Network



6 New Regional Industrial Promotion Sub-Centers

- Northern Industrial Promotion Center, Phitsanulok
- Northern Industrial Promotion Center, Pichit
- North-Eastern Industrial Promotion Center, Udon Thani
- North-Eastern Industrial Promotion Center, Nakhon Ratchasima
- North-Eastern Industrial Promotion Center, Buriram
- Southern Industrial Promotion Center, Surat Thani

TMDPC and Our Goals

The Thailand Management Development and Productivity Centre (TMDPC) is a division of the Department of Industrial Promotion, Ministry of Industry. It was established under the United Nations Special Fund and the International Labour Organization. Its objective is to promote productivity and develop management functions by uplifting the level of productivity in terms of both quality and quantity.

Thailand through TMDPC is one of the eighteen member countries of the Asian Productivity Organization which is the world's only regional inter-governmental organization dedicated to increasing productivity.

TMDPC has put emphasis upon people since its early establishment. Our firm belief is the prosperity of any society comes true through uplifting the level of productivity by the cooperation of people. The key for success is the Human Resource Development (HRD), involving all people in an organization both management and employees as well as labour unions.

TMDPC serves for the development of human resources with a series of programs for improving work efficiency and product and service quality, increasing production and sales, and reducing manufacturing and distribution costs. The program assists to increase productivity and productivity gains, leading to a better quality of work life and higher standards of living as well.

PRESENT ACTIVITIES AND SERVICES

TMDPC provides a variety of services to achieve our objectives, focusing on human resources development. Major programs and activities are as follows :

1. Training

TMDPC offers more than 50 training courses a year in the following areas.

- General Management**
- Personnel Management, including Labor Relations**
- Managerial Accounting and Financial Management, including Project Management**
- Industrial Engineering and Production Management**

- Quality Management and Quality Circle Activities
- Computer Management
- Organization and Methods, Office Management
- Productivity Promotion, including
Productivity Measurement and Analysis

Details as in Training program attached

Besides the training programs in TMDPC ' s premises, various programs are provided responding to the specific need of individual organizations both in Bangkok and regional areas throughout the country.

2. Consulting Services

TMDPC renders consulting services upon request to private enterprises and governmental organizations in order to improve their work efficiency, product and service quality coupled with the application of modern management techniques.

In relation to the emerging need for productivity improvement activities, TMDPC also provides consulting services guiding the organizations for implementing the specific activity in their own work environment with particular emphasis on a company-wide consciousness of productivity and work participation of management and workers.

3. Productivity Promotion

Productivity promotion activities are coordinated in three areas, i.e. providing (1) training & consultation (2) information and opportunities to participate productivity campaigns and special events, and (3) international coordination activities.

Training and seminar programs for productivity promotion are organized primarily to introduce the concept of productivity and its application in the workplaces. The programs include productivity improvement technologies as 5S, KAIZEN Suggestion scheme, Quality Circles (QC), etc.

4. Information and Publication Services

TMDPC library provides textbooks, journals, documents and information in functional management and productivity promotion. TMDPC Productivity Journal, a bi-monthly publication which gives news and trends of productivity movements in Thailand. Other audio-visual aids for example video cassettes on specific management and productivity. To enhance the awareness and encourage the attempt of increasing productivity of human resources, TMDPC has also implemented other productivity promotion activities such as poster campaigns, contests and exhibitions.

Internationally, TMDPC coordinates various training courses and seminars, study missions and technical experts assistance programs. The programs are primarily sponsored by Asian Productivity Organization (APO) and technically supported by Japan Productivity Center (JPC).

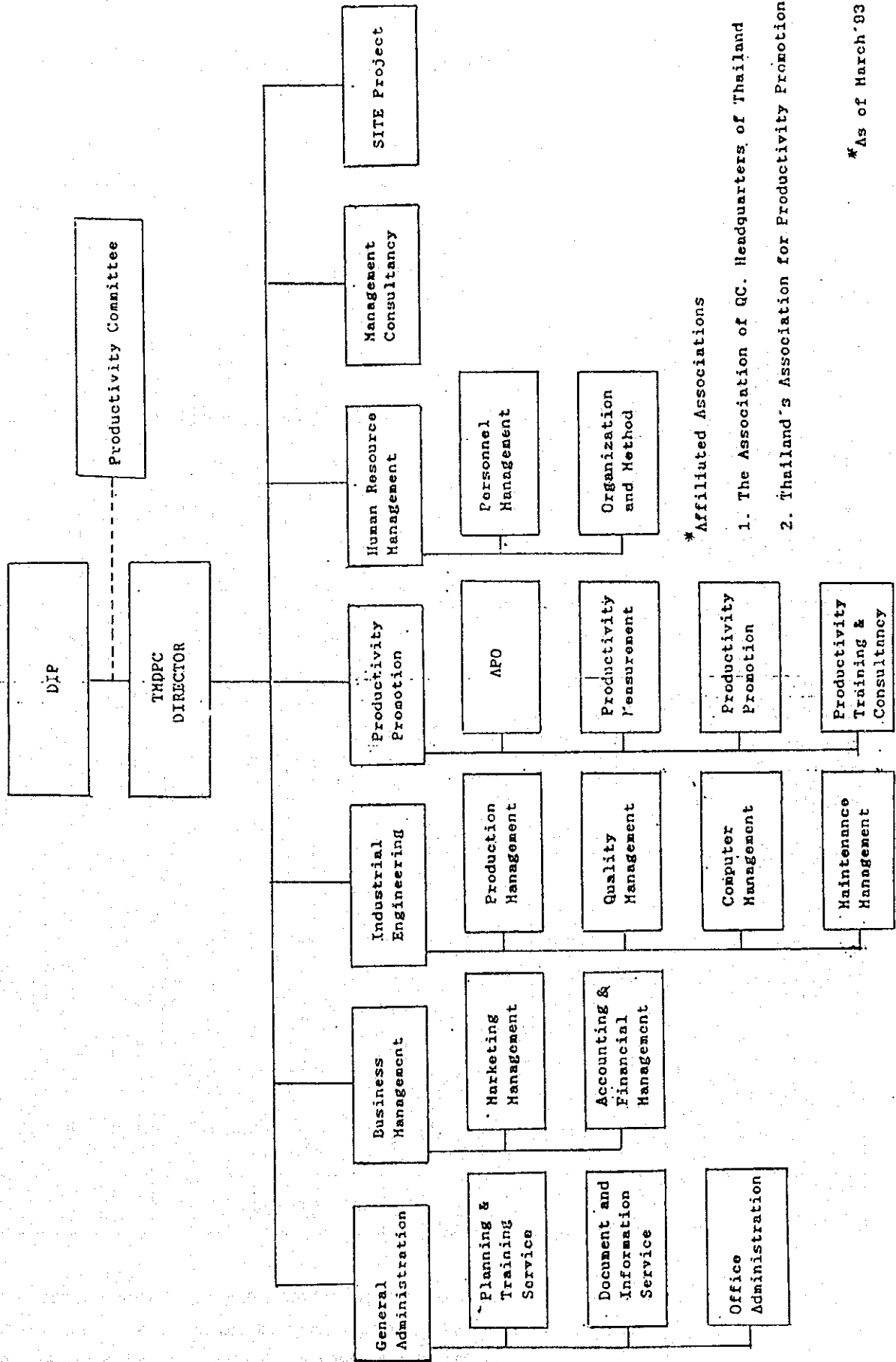
5. Small Industry Trainers Training Effort (SITE)

TMDPC is also responsible for training the extension officers and trainers for small industry as a part of the technical co-operation program between the Royal Thai Government and the Royal Dutch Government under the Small Industry Trainers Training Effort (SITE) Project.

The objective is to upgrade the functional skills of the Thai industrial extension officers and the regional non-Thai participants. The project is now in the 2nd 4-year phase from 1993 to 1996. The courses are in the following areas :

- General Programme and SMI Frame in Thailand
- General Management Consultancy and Extension
- Rural Industrialization and Project Cycle
- Financial & Marketing Management
- Production Management and Technology

Thailand Management Development And Productivity Centre (TMDEC)



* Affiliated Associations

1. The Association of QC. Headquarters of Thailand
2. Thailand's Association for Productivity Promotion

* As of March '93

TMDPC

TRAINING PROGRAMMES 1994

COURSE TITLE	JAN		FEB		MAR		APR		MAY		JUN		JUL		AUG		SEP		OCT		NOV		DEC	
	1	2	1	2	1	2	1	2	1	2	1	2	1	2	1	2	1	2	1	2	1	2	1	2
COMPUTER FOR MGT DEVELOPMENT & PRODUCTIVITY IMPROVEMENT																								
MANAGEMENT TECHNIQUES THROUGH THE COMPUTER																								
COMP. FOR RESEARCH & DEVELOPMENT																								
COMP. FOR PLNG SYSTEM DEVELOPMENT																								
COMP. FOR BUSINESS SIMULATION																								
INFORMATION CENTER MANAGEMENT																								
COMP. SYSTEM ANALYSIS, DESIGN AND DATA TRANSMISSION																								
FINANCE AND ACCOUNTING MANAGEMENT																								
INVENTORY CONTROL																								
ACCOUNTING FOR NON ACCOUNTING EXECUTIVES																								
COST REDUCTION IN INDUSTRIAL ENTERPRISES																								
WORKING CAPITAL MANAGEMENT																								
GENERAL MANAGEMENT																								
PRINCIPLES OF MANAGEMENT																								
BUSINESS MANAGEMENT TECHNIQUES																								
STRATEGIC MANAGEMENT																								
TRANSACTIONAL ANALYSIS																								
INDUSTRIAL ENGINEERING																								
PRODUCTION PLANNING AND CONTROL																								
JOB METHOD																								
JOB SAFETY																								
EFFECTIVE ENERGY SAVING																								
MARKETING MANAGEMENT																								
MARKETING FOR SALES PERSONNEL																								
SALES MANAGEMENT																								
SALES SUPERVISION																								
SALESMANSHIP																								
GM AND OFFICE MANAGEMENT																								
ORGANIZATION AND METHODS																								
OFFICE WORK IMPROVEMENT																								
OFFICE MANAGEMENT																								
SECRETARIAL SYSTEM																								
EFFECTIVE OFFICE ADMINISTRATION																								
EFFECTIVE FILING																								
PERSONAL MANAGEMENT																								
JOB INSTRUCTION																								
JOB RELATION																								
DEVELOPING YOUR SUPERVISION																								
TRAINING MANAGEMENT																								
SUPERVISION TECHNIQUES IN INDUSTRIAL OPERATION																								
EVALUATION OF TRAINING																								
MOTIVATION TECHNIQUES																								
HUMAN BEHAVIOR AT WORK																								
PROJECT MANAGEMENT																								
PROJECT FEASIBILITY STUDY FOR TRADING & INDUSTRIAL ENTERPRISES																								
PRODUCTIVITY PROMOTION																								
PRODUCTIVITY ORIENTATION PROGRAMME																								
PRODUCTIVITY MANAGEMENT																								
INTRODUCTION TO PRODUCTIVITY MEASUREMENT																								
5 S BY PRACTICES																								
MAKEY SUGGESTION FOR PRODUCTIVITY																								
PRODUCTIVITY IMPROVEMENT TECHNIQUES																								
QUALITY MANAGEMENT																								
QUALITY CONTROL FOR SUPERVISORS																								
QCC CONCEPTS AND IMPLEMENTATION																								
QC ADVISOR																								
TOTAL QUALITY CONTROL																								
SERVICE SECTOR MANAGEMENT																								
EXCELLENT SERVICE																								
EFFECTIVE CLEANING																								

LEGEND : A CONSUMER PRODUCT
B INDUSTRIAL PRODUCT

THAILAND MANAGEMENT DEVELOPMENT AND PRODUCTIVITY CENTRE
DEPARTMENT OF INDUSTRIAL PROMOTION, MINISTRY OF INDUSTRY
BOONPONG TOWER 18 FLOOR, PHAHOLYOTHIN ROAD, BANGKOK 10400

JICA